

# 令和8年度公開臨海実習

「海洋生物学実習及び講義Ⅰ」（2単位）

名古屋大学理学部

## 実施要領

1. 期間：令和8年8月17日（月）～8月21日（金） 5日間
2. 場所：名古屋大学大学院理学研究科附属臨海実験所  
〒517-0004 三重県鳥羽市菅島町429-63  
TEL（0599）34-2216
3. スタッフ：（講師）自見 直人 （教授）五島 剛太  
（技師）福岡 雅史 （技師）白江-倉林 麻貴  
（特別講師）中島 広喜（横須賀市自然・人文博物館）
4. 対象者及び定員  
理科系学部の1～4年次生：5名程度
5. 講義・実習の概要

### 海産無脊椎動物の多様性に関する実習と講義

名古屋大学・菅島臨海実験所（NU-MBL）は三重県鳥羽市沖の菅島に位置しています。穏やかな伊勢湾と潮通しの良い熊野灘の中間的な位置にあるため、多様な生物を観察することができ生物多様性の研究に適した環境です。近年多くの新種が発見されている他、ナメクジウオ等普段目にするのできない生物も採集することができます。

研究に用いる生物が、どのような形や生態をしていて・どのような場所にいるか・何という名前であるか、という状況の把握は、生物学を進める上で最も基本的な部分であり、同時にそこを怠ると研究結果の正確性・再現性に大きく影響する重要な部分になります。

本実習では、多様な海洋環境がある菅島周辺海域において、海産無脊椎動物の調査を通し生物多様性とその調査手法について基礎を学びます。実際に研究者が海洋生物の研究に用いる手法で生物採集を行い、見たことのない生物を探してみましょう。

調査手法は菅島臨海実験所におけるベントス採集、プランクトン採集、メイオベントス採集、底引き網による深場の生物採集、を計画しています（天候等によって変更の可能性あり）。採集後形態観察・スケッチ・種同定の方法を学び、最後に自身で課題に取り組んでいただきます。

希望する場合、本実習の後に実習中で得られた結果の探究を進める「ポストコースリサーチ」制度を利用可能です。延長滞在または再来して研究することが可能で、滞在費を支援します。

### 6. 日程表

8月17日（月）

16:00

鳥羽市中之郷桟橋に集合。実習船 Frontier で臨海実験所に向かう。  
近鉄中之郷駅（鳥羽駅の次駅で、賢島よりの無人駅）の無人改札口  
（ICカードリーダー有、料金チャージ不可）を出て右手に進み、最

初の信号交差点にある食堂「ちどり屋」に向かって右手が中之郷コンクリート栈橋。鳥羽駅から海沿いの道路を約1キロ歩いて来るとも可能。

16:30-17:30 自己紹介、利用上の注意説明  
18:00-19:00 夕食  
19:00-21:00 交流会

#### 8月18日(火)

07:30-08:30 朝食  
09:00-12:00 海産無脊椎動物の多様性に関する実習と講義1  
12:00-13:00 昼食  
13:00-17:00 海産無脊椎動物の多様性に関する実習と講義2  
18:00-19:00 夕食

#### 8月19日(水)

07:30-08:30 朝食  
09:00-12:00 海産無脊椎動物の多様性に関する実習と講義3  
12:00-13:00 昼食  
13:00-17:00 海産無脊椎動物の多様性に関する実習と講義4  
18:00-19:00 夕食

#### 8月20日(木)

07:30-08:30 朝食  
09:00-12:00 海産無脊椎動物の多様性に関する実習と講義5  
12:00-13:00 昼食  
13:00-17:00 海産無脊椎動物の多様性に関する実習と講義6  
18:00-19:00 夕食  
19:00-21:00 研究結果発表準備

#### 8月21日(金)

07:30-08:30 朝食  
09:00-11:00 研究結果発表会  
11:00-12:00 後片付け  
12:00-13:00 昼食  
13:00-14:30 総合討論  
14:30 解散

### 7. 菅島での生活上の注意

菅島は離島であり、実験所周辺に人家・自販機・商店はない。従って、必要とするものは全て持参すること。飲み物は100円でペットボトル飲料を購入可能。

<持ち物> 筆記用具、着替え、洗面用具、風呂用具(タオル等)(シャンプー・石鹸はあり)、ノートパソコン、健康保険証のコピー。その他、必要に応じて、日焼け止め・船酔い止め・虫除けの薬、飲み物、カメラ、洗濯洗剤等

<注意> 荷物を宅急便等で実験所宛に送られても、業者は配達をしないため、実験所としては対応できない。

### 8. 必要経費(自己負担分) :

- ① 鳥羽(中之郷駅)までの往復運賃
- ② 菅島における生活費

全日程の宿泊費・食費等 総計 9,400 円または 10,600 円（食事増量の場合）

【無断で欠席したときには経費の一部（実害分）の負担を請求する】

③ 授業料の徴収について

国立大学法人の学生に関しては授業料不徴収（学習に直接関わる必要経費は当実験所で負担する）。公立・私立大学の学生の場合には、特別聴講学生の授業料として 29,600 円が「②菅島における生活費」とは別に事前に必要となる。

9. 申込締切日：令和 8 年 6 月 30 日（火）必着

10. 提出書類

- (1) 特別聴講学生願書（別紙様式）
- (2) 健康診断書（様式任意）
- (3) 学部長推薦書（様式任意）
- (4) 学生教育研究災害傷害保険加入証明書（様式任意）

【書類提出先】

〒464-8602 名古屋市千種区不老町 D3-6  
名古屋大学理学部教務学生係

Note : 所属大学を通じて申込むこと。個人の申し込みは受け付けられない。  
受け入れの有無は、7月中旬に所属大学宛に通知を行い、同時に本人宛に電子メールにて通知を行うので、願書にメールアドレスを記入すること。

照会先： ① 臨海実験所 TEL(0599)34-2216

② 名古屋大学理学部教務学生係 TEL (052)788-6252

(ホームページのURL <http://www.bio.nagoya-u.ac.jp/~SugashimaMBL/index.html> )

名古屋大学で取得した単位を認めるか否かは、各受講者所属大学の学部等の裁量になりますので必ず確認してください。

今後、不測の事態により、実施要項の内容に変更が生じた場合は、ホームページでお知らせしますので、申込前に必ず確認してください。